

食肉センター食肉市場特別会計

平成21年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 事業収入	81,983,873 円	1. 業務費	349,641,069 円
2. 県支出金	62,056,000 円	2. 公債費	140,609,347 円
3. 繰入金	313,290,000 円	3. 予備費	0 円
4. 繰越金	4,488,467 円		
5. 諸収入	36,371,759 円		
6. 市債	0 円		
合計	498,190,099 円	合計	490,250,416 円
		収支	7,939,683 円

歳入

款1 事業収入

項1 事業収入

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
92,823,000 円	81,983,873 円	81,983,873 円	88.3%	0 円	0 円

目1 食肉センター使用料

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
57,830,000 円	59,615,313 円	59,615,313 円	103.1%	0 円	0 円

目2 食肉市場使用料

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
34,993,000 円	22,368,560 円	22,368,560 円	63.9%	0 円	0 円

事業収入は、当特別会計の自主財源となっています。

昨年度と比較して、食肉センター使用料は、牛・豚ともと畜頭数増により増額し、取扱高を基にした卸売業者市場使用料は、牛は増額となりましたが、豚は市場取扱頭数増にもかかわらず国内取引価格の低迷があり取引単価が大幅に下落したため減額となりました。

事業収入の内訳

項目	金額(円)	備考
食肉センター使用料	59,615,313	
牛	11,799,900	2,100円/頭
豚	47,815,413	577円/頭
食肉市場使用料	22,368,560	
卸売業者市場使用料(牛)	1,406,236	取扱高×2/1,000
卸売業者市場使用料(豚)	5,130,069	取扱高×2/1,000
卸売業者売場使用料	191,520	210円/㎡/月
事務所使用料	3,927,420	315円/㎡/月
敷地占用料	3,600	電柱2本
枝肉冷蔵施設等使用料	11,680,200	1,050円/㎡/月
庁舎等使用料	29,515	

款2 県支出金

項1 県補助金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
62,056,000円	62,056,000円	62,056,000円	100.0%	0円	0円

目1 食肉センター補助金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
22,896,000円	22,896,000円	22,896,000円	100.0%	0円	0円

目2 食肉市場補助金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
39,160,000円	39,160,000円	39,160,000円	100.0%	0円	0円

集出荷対策及び施設整備に伴い借入した市債償還(元金・利子)に対する県補助金

食肉処理施設再整備事業費補助金

22,896,000円

市場機能強化対策事業費補助金

39,160,000円

款3 繰入金**項1 繰入金****目1 一般会計繰入金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
313,290,000 円	313,290,000 円	313,290,000 円	100%	0 円	0 円

繰入金は、一般会計から予算全額を繰り入れました。

款4 繰越金**項1 繰越金****目1 繰越金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
500,000 円	4,488,467 円	4,488,467 円	897.7%	0 円	0 円

款5 諸収入

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
36,031,000 円	36,371,759 円	36,371,759 円	100.9%	0 円	0 円

項1 預金利子**目1 預金利子**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000 円	89,569 円	89,569 円	8,956.9%	0 円	0 円

項2 雑入**目1 雑入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
36,030,000 円	36,282,190 円	36,282,190 円	100.7%	0 円	0 円

施設利用者からの実費弁償金等です。

諸収入の内訳

項 目	金 額 (円)
金融機関預金利子	89,569
私用電気使用料	22,574,553
私用水道使用料	3,539,327
私用下水道使用料	4,742,590
私用ガス使用料	590,870
食肉市場整備事業費	1,975,432
消費税還付金	2,772,917
食肉センター食肉市場施設管理費負担金	86,501

款6 市債

項1 市債

目1 農林水産業債

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
5,600,000 円	0 円	0 円	0.0%	0 円	0 円

施設出

款1 業務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
367,733,000 円	349,641,069 円	95.1%	0 円	18,091,931 円

項1 業務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
367,733,000 円	349,641,069 円	95.1%	0 円	18,091,931 円

目1 業務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
367,733,000 円	349,641,069 円	95.1%	0 円	18,091,931 円

〔一般職給〕3人

28,566,856 円

目的	適正かつ効率的な食肉処理のための施設の整備運営を実施する				
指標	機器等のトラブル回数	目標	重故障 10 回 / 年 軽故障 200 回 / 年	実績	重故障 10 回 / 年 (20 年度 4 回 / 年) 軽故障 196 回 / 年 (20 年度 199 回 / 年)
説明	<p>食肉処理については、肉の仕上がりや衛生性の確保の点から迅速な加工処理が求められています。また、当施設の食肉処理については、各処理工程を順に経るライン化で行っており、処理機器・設備の1つでも不具合を起こすとライン全体を停止しなければならなくなります。また、冷蔵設備、汚水処理施設他の不具合も絶対に回避しなければならないものとなっています。</p> <p>こういった状況のなか、消費者に安全で安心な食肉を供給し、安全性の確保された衛生的かつ効率的な作業環境を築くため、施設設備の保守点検、修繕、老朽更新を実施するとともに、(株)三重県四日市畜産公社に機器点検他の日々の維持管理を委託しました。</p> <p>現在、設備等のトラブル頻度は、年々減少する傾向にあります。今後についても、老朽設備の更新を実施しながら、施設・設備の的確な維持管理に努めていきます。</p>				

〔施設維持管理費〕

40,647,476 円

(その他特財 40,647,476 円)

主要設備の専門業者による保守点検に 26,864,985 円を支出するとともに、老朽等にともなう施設修繕に 6,641,912 円を支出しました。

〔食肉センター食肉市場業務委託費〕

52,185,000 円

(その他特財 47,800,296 円)

日常の施設の運転、保守点検を(株)三重県四日市畜産公社に委託しました。

〔施設整備事業費〕

20,793,150 円

(その他特財 2,772,917 円)

施設整備事業内容	実施額(円)
<p>内臓加工室整備工事 内臓事務所等を改修し食肉処理業者専用の内臓加工室として整備するとともに、事務室、トイレ及び監視カメラを設置しました。センターを稼動しながら、工事を実施する必要があったため、平成 20・21 年度の 2 カ年事業で実施しました。</p>	<p>10,083,150</p> <p>参考 工事契約額 (うち H20 分 6,799,800)</p>
<p>豚部分肉カット室監視システム設置工事 豚部分肉処理加工施設の冷蔵設備を他設備とともに監視員室で総合的に監視できるよう、既設監視システムに接続しました。</p>	4,357,500
<p>豚縦型スキナー他改修工事 平成元年に取得した豚縦型皮剥機の部品交換と平成 11 年度に設置した牛内臓検査コンベアーベルトの汚損による取替えをしました。</p>	4,305,000
<p>既設と畜場棟補強設計業務委託 既設と畜場棟について、豚部分肉カット施設の増築に伴い、改めて構造検討調査を実施した結果、追加設備機器の荷重等(長期荷重)に対する構造補強工事(H22 年度施工)が必要となったため、設計業務を委託しました。</p>	2,047,500

目的	市場取扱量を安定させる				
指標	市場上場頭数	目標	牛 1,000 頭	実績	牛 1,273 頭 (20 年度 905 頭)
			豚 78,900 頭		豚 82,003 頭 (20 年度 76,854 頭)
説明	<p>食肉市場において、食肉の円滑な流通と適正な価格形成を確保するため、卸売会社である(株)三重県四日市畜産公社を通じて、集荷及び販売対策事業を実施して市場運営の健全化を図りました。取引頭数は、牛・豚ともに前年度より増頭しましたが、総取引金額では、豚取引単価低迷の影響を受け、32 億円と対前年比 101.2%に止まりました。</p> <p>今後も、取引頭数を確保するため、引き続き効果的な集出荷対策の実施を目指していきます。</p> <p>また、BSE 対策事業については、当施設で BSE が確認されなかったため、不執行でした。</p>				

〔市場機能強化対策事業費補助金〕

78,320,000 円

(県支出金 39,160,000 円)

食肉センター業務について

今年度の開場日数は 240 日で、食肉センターの使用状況は下表のとおりとなりました。
と畜頭数は、牛・豚ともに、前年度より増頭しました。

・食肉センター使用状況

区 分	牛	豚	馬	子 牛	めん羊	計
本年度計画頭数(頭)	5,200	81,300	0	0	0	86,500
本年度と畜頭数(頭) (前年度 ")	5,619 (5,099)	82,860 (79,179)	0 (0)	9 (6)	0 (0)	88,488 (84,284)
本年度使用料(円) (前年度 ")	11,799,900 (10,707,900)	47,810,220 (45,686,283)	0 (0)	5,193 (3,462)	0 (0)	59,615,313 (56,397,645)
前年度対比(%)	110.2	104.6	-	150.0	-	105.0

食肉市場業務について

本年度の食肉取引状況は下表のとおりで、取引頭数は、これまでの集荷対策の成果が出て、牛・豚ともに、前年度より増頭しました。取引単価は、牛・豚とも国内取引価格の低迷があり、下落しました。総取引金額では、対前年比101.2%という結果になりました。

なお、上場率(取引頭数/と畜頭数)については、牛22.7%、豚99.0%となっています。

今後も、取引頭数を確保するため、引き続き効果的な集出荷対策の実施を目指していきます。

・食肉取引状況

区 分	取引成立頭数	取 引 重 量	取 引 金 額	平均単価	
牛	本年度計画	1,000頭	400,000.0kg	460,440,000円	1,151円/kg
	本年度実績 (前年度)	1,273 (905)	544,749.2 (370,299.0)	703,116,743 (515,171,080)	1,291 (1,391)
	前年度対比(%)	140.7	147.1	136.5	92.8
豚	本年度計画	78,900	5,917,500.0	2,958,750,000	500
	本年度実績 (前年度)	82,003 (76,854)	6,190,004.4 (5,756,058.4)	2,565,032,313 (2,713,077,973)	414 (471)
	前年度対比(%)	106.7	107.5	94.5	87.9
計	本年度実績 (前年度)	83,276 (77,759)	6,734,753.6 (6,126,357.4)	3,268,149,056 (3,228,249,053)	485 527
	前年度対比(%)	107.1	109.9	101.2	92.0

〔一般経費〕 129,118,587円 (その他特財 31,623,410円)
 〔全国食肉市場長連絡協議会負担金〕 10,000円

款2 公債費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
142,067,000 円	140,609,347 円	99.0%	0 円	1,457,653 円

項1 公債費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
142,067,000 円	140,609,347 円	99.0%	0 円	1,457,653 円

目1 元金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
110,145,000 円	110,144,721 円	100.0%	0 円	279 円

〔農林水産業債償還金〕 110,144,721 円 (県支出金 18,765,000 円)

目2 利子

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
31,922,000 円	30,464,626 円	95.4%	0 円	1,457,374 円

〔農林水産業債利子〕 30,462,451 円 (県支出金 4,131,000 円)
〔一時借入金利子〕 2,175 円

款3 予備費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
500,000 円	0 円	0.0%	0 円	500,000 円

項1 予備費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
500,000 円	0 円	0.0%	0 円	500,000 円

目1 予備費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
500,000 円	0 円	0.0%	0 円	500,000 円